

笑顔と

神奈川県立金沢支援学校

やさしい心



学校だより



学校ホームページ

第 224 号 令和 8 年 6 月

「あなたのアジサイ、どんな色？」

6月の訪れとともに、学校近くの公園ではアジサイが見頃を迎えています。となりどうしに咲いていても、赤や紫、青、白と実にさまざまな色合いを見せ、訪れる人の目を楽しませてくれます。アジサイの花の色は、もともとの品種が持つ特性に加え、根を張る土壌の性質によって決まると言われています。同じ場所に見えても、それぞれの環境の違いが個性となって表れる様子は、大変興味深いものです。

さて、新学期が始まってから早くも二か月が過ぎ、本校の教育活動も本格化してまいりました。小中学部のA部門ではスクールバスを利用した校外学習が、小中学部のB部門では公共交通機関を使った校外学習が始まりました。高等部と分教室では現場実習が始まり、生徒たちは地域へと一歩踏み出し、将来の自立と社会参加に向けて自分の可能性を試しています。さらに、各学部において近隣校外学習として、近隣の公園や商店、福祉施設、企業など、地域のさまざまな場所で実践的な学びを重ねています。

子どもたちの自立と社会参加の力は、校内での学習だけでなく、地域の中での経験を通して大きく育まれていきます。日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただいております地域の皆様には、心より感謝申し上げますとともに、引き続き温かいご支援を賜りますようお願いいたします。

金沢という豊かな土壌と、子どもたち一人ひとりの個性が重なり合い、それぞれが世界に一つだけの花を咲かせていけるよう、教職員一同、その成長を支えてまいります。あなたのアジサイはどんな色でしょうか。とても楽しみです。

(教頭 鈴木)



B部門高等部紹介

高B(本校)

4月に43名の1年生を迎え、2年生35名、3年生30名の総勢108名で令和8年度の高Bがスタートしました。教職員一同、楽しく、学びある1年にしていきたいと思っています。5月18日には恒例の「学部集会」で1年生と2,3年生の「対面式」を行いました。先輩たちの司会進行で学年混合のグループを作り、クイズ大会を楽しみました。先生の学年対抗腕相撲対決、腹筋数対決などのクイズもあり、大いに盛り上がりました。「ようこそ!高Bへ!」というおもてなしの雰囲気で楽しい時間を過ごしました。

また、2,3年生は、「職業」の授業で富岡総合公園の花壇の花植えを行いました。毎年、緑豊かなこの地域ならではの貴重な体験をさせていただいています。また近隣の企業や事業所の皆様からも受注の仕事をいただき、実際の社会での「仕事」の学習をしています。そして3年生は卒業後の進路を決める大切な実習がこれから始まります。自分らしく頑張りたいと思います。これからも生徒一人ひとりの自立と社会参加に向けて、保護者の皆様、地域の皆様と子どもたちの成長を見守っていかれたら…と思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

(高B学部長 三宅 優子)



分教室

今年度も、各学年15名ずつ、総勢45名(男子30名、女子15名)でスタートしました。職業の授業では、「手工芸班」「環境整備班」「事務サービス班」の3つの作業班に分かれ、3学年縦割りで活動しています。異学年での関わりを通して、上級生が手本となり、下級生が学ぶ姿が見られています。

5月には横浜氷取沢高校の体育祭に参加し、1・2年生が大縄跳びに出場しました。仲間と励まし合いながら練習に取り組み、本番でも力を発揮することができました。楽しむことの大切さを実感した行事となりました。

また、企業や就労移行支援事業所による出前授業を実施しました。本分教室を卒業し就職した先輩も来校し、働くことについて話をしてくれました。今後も、生徒一人ひとりの成長と社会参加に向けた支援を行ってまいります。

(横浜氷取沢分教室長 遠藤 聡)

